

- (6) 落札者の決定方法 本公告に示した役務を実施できると日本年金機構が判断した資料を添付して入札書を提出した入札者であって、日本年金機構の予定価格の制限の範囲内で低価の価格をもって入札した者から順次 1 の(2)の数量に達するまでの入札者を落札者とする。なお、最後の順位の落札者の入札数量が他の落札者の数量と合算して、1 の(2)で示す数量を超えるときはその超えた数量については落札がなかったこととする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
- (7) 手続きにおける交渉の有無 無
- (8) 詳細は入札説明書による。
- 5 Summary
- (1) Deputy of President : Kazumi Hatanaka, Procurement Management Department, Japan Pension Service
- (2) Classification of the services to be procured : 6, 71, 27
- (3) Nature and quantity of the services to be required : Printing, sorting and pre-mailing business for the special reminders (to be sent in FY2021) approximately 7,176,000
- (4) Performance period : From date of contract through 10 June, 2022
- (5) Delivery place : Places designated by Japan Pension Service
- (6) Qualifications for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall ;
- ① It must be a person who doesn't correspond to the person and the bankrupt who doesn't have the ability that the corresponding contract concludes by not obtaining rehabilitation.

- ② It is a person who disturbed the execution of the duty as the person and the staff who disturbed the fulfillment of the person and the highest bidder who disturbed the execution of a person who did the act of injustice for the compact prosecution and a fair competition of the contract, and it is ill-founded and it person who doesn't correspond to the person who doesn't perform a contract.
- ③ Have the Grade A in "Service", "Manufacturing" in terms of the qualification for participating in tenders by the Ministry of Health, Labour and Welfare (Single qualification for every ministry and agency) in Kanto-Koshinetsu Area in fiscal years 2019, 2020, 2021
- ④ Prove to have actually engaged in fair amount of similar matters properly
- ⑤ Prove to have the ability to provide sufficient service with certainty
- ⑥ Prove to have no false statement in tendering documents
- ⑦ Prove neither the business condition nor credibility is deteriorating
- ⑧ Other persons who are qualified as provided in the bidding instructions
- (7) Time-limit for Tender : 11 : 00 AM, 21 December, 2020
- (8) Contact point for the notice : Naohiro Morizumi, Procurement Management Department, Japan Pension Service, 5—24, Takaido-nishi 3-chome, Suginami-ku, Tokyo, 168—8505, Japan TEL 03—5344—1100

### 入札公告の訂正

次のとおり入札公告を訂正します。

令和 2 年 10 月 30 日

支出負担行為担当官

農林水産省大臣官房参事官 (経理)

秋葉 一彦

◎調達機関番号 018 ◎所在地番号 13

1 公告日

令和 2 年 9 月 30 日 (官報号外政府調達第180号 1 ページ)

2 件名

経営所得安定対策情報管理システム改修業務 (その 2) 一式

3 訂正内容

4 (4)中「入札説明会の日時及び場所 令和 2 年 10 月 19 日午後 4 時及び令和 2 年 10 月 23 日午後 4 時」を「入札説明会の日時及び場所 令和 2 年 10 月 19 日午後 4 時、令和 2 年 10 月 23 日午後 4 時及び令和 2 年 11 月 13 日午前 10 時」に訂正する。

### 入札公告の訂正

次のとおり訂正します。

令和 2 年 10 月 30 日

契約担当役

独立行政法人国立病院機構宇都宮病院

経理責任者 院長 田中 孝昭

◎調達機関番号 597 ◎所在地番号 09

◎第 2704 号 (No.2704)

1 掲載日 令和 2 年 9 月 7 日 (号外政府調達第 165 号)

2 訂正内容 18 ページ 3 段目 13 行 国立病院機構宇都宮病院 電力需給契約 一式に係る「入札公告」中、18 ページ 3 段目 25 行 1 の(4)履行期間「令和 2 年 11 月 1 日から令和 4 年 10 月 31 日まで」を「令和 3 年 1 月 1 日から令和 4 年 12 月 31 日」に、18 ページ 4 段目 30 行 3 の(3)入札書の受領期限「令和 2 年 10 月 28 日 9 時 00 分」を「令和 2 年 11 月 4 日 17 時 00 分」に、18 ページ 4 段目 32 行、3 の(4)開札の日時及び場所「令和 2 年 10 月 28 日 14 時 00 分 分院内会議室」を「令和 2 年 11 月 5 日 10 時 00 分 分院内会議室」に、19 ページ 1 段目 24 行、5 の(4)「from November 1, 2020 through October 31, 2022」を「from January 1, 2021 through December 31, 2022」に、19 ページ 2 段目 17 行、5 の(7)「Time-limit for tender : 9 : 00 A.M. October 28, 2020」を「Time-limit for tender : 5 : 00 P.M. November 4, 2020」にそれぞれ訂正します。

### 入札公告 (建設工事)

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 2 年 10 月 30 日

支出負担行為担当官

中部地方整備局長 堀田 治

◎調達機関番号 020 ◎所在地番号 23

◎第 1 号

1 工事概要

- (1) 品目分類番号 41
- (2) 工事名 令和 2 年度 23 号蒲郡 B P 為当第 4 橋鋼上部工事 (電子入札対象案件) (電子契約対象案件)
- (3) 工事場所 愛知県豊川市為当町
- (4) 工事内容 工事延長 L = 220m、鋼 3 径間連続非合成箱桁橋 (橋長 L = 204.9m)、仮設工 1 式
- (5) 全体工期 契約締結日の翌日から令和 4 年 7 月 29 日まで (但し、令和 3 年 4 月 1 日までに工事の始期を設定すること。)
- なお、工事を施工しない日及び時間帯については設計図書の通りとする。
- 本工事は、受注者が全体工期内で工事の始期及び終期を任意に設定することができるフレックス工期を採用した工事である。
- 工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。
- (6) 使用する主要な資機材 鋼材 約 990 t
- (7) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成 12 年法律第 104 号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- (8) 本工事は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式のうち、企業・技術者の能力等、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式 (技術提案評価型 S 型) の試行工事である。
- なお、上記取り組みの詳細については、国土交通省中部地方整備局 ホームページアドレス : <https://www.cbr.mlit.go.jp/> 「公開情報」—「入札・契約情報」—「工事」—「総合評価運用ガイドライン等 (工事関係)」に記載されているとおりである。
- (9) 本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後 V E 方式の対象工事である。